



虹っ子だより

北本市立中丸東小学校

2月号

令和8年1月26日

やさしい子

たくましい子

進んで学ぶ子

な

か

ひ

が

『自分では気づかない自分の良さを知る』

校長 須郷 聖子

寒さが厳しい毎日ですが、木々の芽が日に日に膨らんできております。

虹っ子たちはそれぞれの学年でまとめの時期に入り、桜のつぼみのように、少しずつ進級（6年生は卒業・進学）に向けて希望の芽を膨らませております。

さて、私はこれまでに『くすのき しげのり』さんの書いた何冊かの絵本を読んで、とても感銘を受けました。

その中に『ぼくはなきました』（作：くすのき しげのり：東洋館出版社）という絵本があります。

この絵本の内容は、【参観日に自分の良いところを発表することになった**そうたくん**。いくら考えても、思い出すのは友達の良いところばかり。**そうたくん**は、僕には良いところなんてないんだと泣きそうになりました。

そうたくんは小さな声で先生に「ぼくはいいところがありません」と伝えると、先生はにこっと笑って小さな紙に『**ともだちの良いところをたくさんみつ**けられるのは、**そうたくんの良いところですよ。**』とていねいに書いてくれました。先生が教えてくれたのは、自分ではわからなかった**そうたくん**のとてもすてきな良いところでした。**そうたくん**はそのことがうれしくてちょっとだけ涙がでてしまい泣いてしまいました。】という話です。

自分の良いところはなかなか自分ではわからないものです。

昨年度、虹っ子たちに朝礼で『ええところ』（作：くすのき しげのり）の話をしたことがあります。【友達の良いところを『言葉にだして認める』ことができるようになって欲しい、そして、自分のことを大切に感じながら、まわりの人にも大事にしていける人になって欲しいといった内容でした。友達の良いところがわかったら、友達にそのことを伝えられるようになって欲しいという話もしました。】

虹っ子たちには良いところが沢山あります。学校では、これからも虹っ子たちの良いところ（頑張っているところ）を引き出して、伝えていきたいと思えます。

御家庭でもお子さんの良いところをみつけて、そのことをぜひ言葉などで伝えてみてください。**自分では気がつかなかった自分の良さを知ることで自信にもつながる**はずです。

虹っ子のみんなが、自分の良いところをたくさん気づけますように。

御家庭だけでなく、地域の皆様からも中丸東・・・虹っ子たちの良いところがありましたら、ぜひ学校へお聞かせください。